



『後宮のガリレオ2』

著者：野月よひら
 イラストレーター：藤実なんな
 価格：税込836円（本体760円+税）
 ISBN：978-4-8137-1904-5

【あらすじ】 白蓮妃の事件もひと段落。科学オタクの女官・麗麗は、美貌の宦官・冥焰に時折駆り出されつつも、平穏な毎日を通り過ぎていた。しかし、それも束の間。香の香りを嗅ぐと首を絞められる——そんな“皇太后の呪い”により再び死者が出てしまう。後宮中が恐怖に包まれるが…。「呪いではなく、ただの自然現象です」と麗麗の血がまたも騒ぎ出し!? 立て続けに起き始めた呪いの真相を、冥焰と共に解決していく麗麗。しかし、複数の真相が重なる先で、冥焰の“ある秘密”が明らかになり——。謎を科学で解き明かす、後宮科学ミステリー。



『親友にすべて奪われた毒巫女が最強結界師の子を身籠りました』

著者：緋村燐
 イラストレーター：御子柴リョウ
 価格：税込792円（本体720円+税）
 ISBN：978-4-8137-1905-2

【あらすじ】 結界の糸を作る巫女として高い霊力を持っていた藤花は、親友の緑子と優しい婚約者に恵まれていた。しかし、妖魔に襲われたことで一変する。顔に残った痣のせいで「毒巫女」と虐げられ、藤花の婚約者はいつしか緑子のものに。絶望の中、最強の結界師・巽に糸を見初められ「俺が痣も絶望もすべて消し去ってやる」と求婚される。子を成せば痣が消えると知り花嫁となった藤花。愛なき結婚のはずが、巽から宝物のように扱われ愛を注がれて…。懐妊し幸せな藤花を許せない緑子は、流産させようと画策するが——!?



『黒蛇様と穢れた血の巫女嫁』

著者：山崎つかさ、杓文字。
 イラストレーター：夏目レモン
 価格：税込792円（本体720円+税）
 ISBN：978-4-8137-1906-9

【あらすじ】 帝都の華族の長女として生まれた花緒に、妖の王へ捧げられる生贄の証である痣が突然現れる。痣をきっかけに触れる者を呪う「人殺しの血」と忌み嫌われるようになった彼女を待っていたのは、歴代最強と謳われる黒蛇・桜河。命を捧げる覚悟をしていた花緒だったが、「俺はもうお前を離したくない」と、なぜか過保護なまでに甘やかされる。しかも生贄の真の役目は、毒気を浄化する特別な巫女となることだった。やがて花緒も強大な力を開花させていく——。孤独な少女が最強の王に見出され、深く愛されるまで。